別記様式第１号（第８条関係）

年　　月　　日

海　田　町　長　様

海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付申請書

申請者　住　　所

　氏　　名

電話番号（　　　）　　　　　―

　海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金の交付を受けたいので，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第８条第１項の規定により，別紙のとおり関係書類を添えて申請します。

１　補助対象事業

　　□耐震改修工事（□居住誘導区域内・□居住誘導区域外）

　　□現地建替え工事（□居住誘導区域内）

□非現地建替え工事（□新たに建築する住宅は居住誘導区域内）

　　□除却工事（□居住者が次に居住する住宅は町内かつ，地震に対して安全な構造・

□居住者なし）

　　□耐震シェルター設置工事

２　交付申請額

金　　　　　　　　　　　　　　円

３　補助対象費用の見積額

　　金　　　　　　　　　　　　　　円

４　補助対象住宅の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 所在地（地名地番） | 安芸郡海田町 |
| 用途・規模 | □一戸建ての住宅　　　　　（床面積：　　　　　　　　㎡）□併用住宅　　　　　　　　（床面積：　　　　　　　　㎡）（住宅以外の部分の床面積：　　　　　　　　㎡）（住宅以外の部分の用途：　　　　　　　　　 ） |
| 建築年月日（着工） | 年　　　月　　　日 |  |
| 階数・構法 | 階数： | 構法： |
| 申請者 | □所有者　　　　　　　　　　　□居住者 |
| 診断結果 | □耐震診断による上部構造評点（最小値）□誰でもできるわが家の耐震診断の評点の合計 | 　点 |
| □容易な耐震診断調査票の壁の割合 | 割 |

※　診断結果は，該当する診断の□にチェックし，評点等を記入してください。

５　補助対象事業の予定期間

　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日

６　耐震改修工事等，現地建替え工事，非現地建替え工事及び除却工事の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設計者 | 建築士資格者登録番号 | 第　　　　　　　　号 |
| 名前 |  |
| 事務所名称 |  |
| 事務所登録番号 | 　　　　　　知事　登録　　　　第　　　　　　号 |
| 事務所所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| 工事監理予定者 | 建築士資格者登録番号 | 第　　　　　　　　号 |
| 名前 |  |
| 事務所名称 |  |
| 事務所登録番号 | 　　　　　　知事　登録　　　　第　　　　　　号 |
| 事務所所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| 改修・建築工事施工予定者 | 代表者名前 |  |
| 営業所名 |  |
| 建設業の許可 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| 除却工事施工予定者 | 代表者名前 |  |
| 営業所名 |  |
| 建設業の許可 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| 耐震改修後の上部構造評点（最小値） |  |
| 新たに建築する住宅の所在地（地名・地番） |  |
| 住み替える住宅の所在地（住居表示） |  |

※該当する箇所のみ記入してください。

（添付書類）添付する書類の□をチェックしてください。

□⑴　所有者及び建築時期が確認できる書類

□⑵　工事見積書又はその写し

□⑶　町税等納付証明書又は個人情報目的外利用同意書（様式第２号）

□⑷　現に居住の用に供していることが確認できる書類又は個人情報目的外利用同意書（様式第２号）

□⑸　現況の写真

□⑹　工事計画書（付近見取図及び配置図を含む。）

□⑺　耐震診断結果報告書の写し（現地建替え工事，非現地建替え工事及び除却工事の場合，簡易耐震診断結果の写しとすることができる。）

□⑻　耐震改修計画書（様式第３号）（耐震改修工事の場合）

□⑼　新たに建築する住宅の設計図書

□⑽　所有者同意書（様式第４号。申請者が所有者でない場合）

□⑾　アンケート

□⑿　前各号に掲げるもののほか，町長が必要と認める書類

様式第２号（第８条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　海　田　町　長　様

個人情報目的外利用同意書

申 請 者　住　　所

氏　　名

電話番号

（　　　　　　年　　月　　日生）

　私は，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第８条第３項の規定による，個人情報の目的外利用により次の必要な情報を直接収集されることに同意します。

・町税等（延滞金を含む）の納付状況

・住民票抄本

様式第３号（第８条及び第１０条関係）

耐震改修計画書（新規・変更）

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者の氏名 |  |
| 採用した耐震診断の診断法 | ・一般診断法　□ 方法１　　□ 方法２・精密診断法　□ 精密診断法１（保有耐力診断法）　□ 精密診断法２　　 保有水平耐力計算・限界耐力計算・時刻歴応答計算 |
| 耐震改修工事等の施工前 | 上部構造評点の最小値 | 階 | 方向 | 強さＰ(kＮ) | 配置等による低減係数Ｅ | 劣化度Ｄ | 保有する耐力Ｐd(kＮ) | 必要耐力Ｑr(kＮ) | 上部構造評点 |
|  | ２ | Ｘ |  |  |  |  |  |  |
| Ｙ |  |  |  |  |  |  |
| １ | Ｘ |  |  |  |  |  |  |
| Ｙ |  |  |  |  |  |  |
| 耐震改修計画の概要 | 採用する改修方法 | □ 一般耐震改修　□ 段階的耐震改修（□ 一段目　□ 二段目）□ 耐震シェルター |
| 上部構造評点の最小値 | 階 | 方向 | 強さＰ(kＮ) | 配置等による低減係数Ｅ | 劣化度Ｄ | 保有する耐力Ｐd(kＮ) | 必要耐力Ｑr(kＮ) | 上部構造評点 |
|  | ２ | Ｘ |  |  |  |  |  |  |
| Ｙ |  |  |  |  |  |  |
| １ | Ｘ |  |  |  |  |  |  |
| Ｙ |  |  |  |  |  |  |
| 強さＰに関する措置 |  |
| 配置等による低減係数Ｅに関する措置 |  |
| 劣化度Ｄに関する措置 |  |
| 地盤及び基礎に関する措置 |  |
| その他の措置 |  |
| 耐震改修等工事費及び交付申請額（全て税抜） | 総額（Ａ＋Ｂ） | 補助対象費用（Ａ） | 補助対象外費用（Ｂ） |
| 円 | 円 | 円 |
| 交付申請額 | 円 |
| 備　考 |  |

　注　該当する項目の□欄にチェックをし，又は○で囲むこと。

様式第４号（第３条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

海　田　町　長　様

所有者同意書

（申請者が所有者でない場合）

所有者　住　所

氏　名

　私は，次の住宅の所有者として，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第３条第２項の規定により，次の者が当該住宅の耐震改修工事その他要綱に定める手続きを行うことについて同意します。

住宅所在地　安芸郡海田町

申請者住所

申請者氏名

様式第７号（第１０条関係）

年　　月　　日

海　田　町　長　様

海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付変更申請書

住　　所

申請者　氏　　名

電話番号

　　　　年　月　日付け指令海まち第　　　号で補助金の交付の決定を受けた海田町木造住宅耐震化促進支援事業について，次のとおり変更したいので，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第１０条第１項の規定により申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更の内容 | 変更前 |  |
| 耐震改修工事に要する費用の見積額 | 金　　　　　　　　　円 |
| 変更後 |  |
| 耐震改修工事に要する費用の見積額 | 金　　　　　　　　　円 |
| 変更の理由 |  |

（添付書類）添付する書類の□にチェックをしてください。

□⑴　変更後の耐震改修計画書（様式第３号）

□⑵　当該変更に係る内容が確認できる書類

様式第９号（第１０条関係）

年　　月　　日

海　田　町　長　様

海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金取止届出書

住　　所

申請者　氏　　名

電話番号

　　　　年　月　日付け指令海まち第　　　号で補助金の交付の決定を受けた海田町木造住宅耐震化促進支援事業について，次のとおり取り止めたいので，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第１０条第３項の規定により届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 取止の理由 |  |

様式第１０号（第１１条関係）

年　　月　　日

海　田　町　長　様

海田町木造住宅耐震化促進支援事業実績報告書

住　　所

申請者　氏　　名

電話番号

　　　　年　月　日付け指令海まち第　　　号で補助金の交付の決定（変更）を受けた補助金に係る補助事業が完了したので，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第１１条第１項の規定により，その実績を報告します。

１　補助事業の名称

　　　　年度海田町木造住宅耐震化促進支援事業

２　補助事業の実施期間

　　　　年　　月　　日から　　　　　　年　　月　　日まで

（補助対象事業）該当する工事に□にチェックをしてください。

　　□耐震改修工事　　（□居住誘導区域内・□居住誘導区域外）

　　□現地建替え工事　（□居住誘導区域内）

□非現地建替え工事（□新たに建築する住宅は居住誘導区域内）

　　□除却工事（□居住者が次に居住する住宅は町内かつ，地震に対して安全な構造・

□居住者なし）

　　□耐震シェルター設置工事

|  |  |
| --- | --- |
| 交付決定金額 | 金　　　　　　　　　　　　　円 |

（添付書類）添付する書類の□にチェックをしてください。

□⑴ 工事着手前，工事中及び完了時の状況のわかる写真

□⑵ 補助対象事業に係る契約書，請求書及び領収書の写し

□⑶ 検査済証の写し（補助対象事業が現地建替え工事又は非現地建替え工事の場合）

□⑷ 工事監理報告書（様式第１１号）（除却工事の場合は不要）

□⑸ 前各号に掲げるもののほか，町長が必要と認める書類

様式第１１号（第１１条関係）

　　　　年　　月　　日

海　田　町　長　様

工事監理報告書

氏　　名

建築士登録番号　（１級・２級・木造）建築士登録　第　号

所属する建築士事務所の名称

　　　年　　月　　日付け指令海まち第　　　号で交付の決定のあった補助金に係る次の木造住宅に対する耐震改修工事等について，工事を適正に監理し，当該耐震改修工事等が　　年　　月　　日付けで提出した耐震改修計画書のとおり実施されたことを確認しましたので，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第１１条の規定により報告します。

１　木造住宅の所在地

安芸郡海田町

２　用　途　　□一戸建ての住宅

　　　　　　　□併用住宅

　　　　　　　（居住の用に供する部分以外の部分の用途：

　　　　　　　　□店舗　□事務所　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　））

注　不用の文字は，二重線で消すこと。

様式第１３号（第１３条関係）

年　　月　　日

海　田　町　長　様

海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付請求書

住　　所

請求者　氏　　名　　　　　　　　　　　印

電話番号

　　　　年　月　日付け指令海まち第　　　号で補助金額の確定通知を受けた海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金について，海田町木造住宅耐震化促進支援事業補助金交付要綱第１３条の規定により，次のとおり請求します。

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金交付請求額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金融機関名店舗名 | 銀行・金庫農協・組合 | 支店・金　庫支所・出張所 |
| 預金種別口座番号 | 普通・当座 |  |  |  |  |  |  |  | ※右詰めで記入すること。 |
| フリガナ |  |
| 口座名義人 |  |

※口座名義は請求者本人のものとしてください。